



## 高額品盛況で目標達成 次回に繋げたい

### 「コロナ禍」真っ只中での開催

### 「ROYAL jewelry Collection2021」 (ロイヤルジュエリーコレクション2021)

今年もジュエリー業界の夏の風物詩「ROYAL jewelry Collection 2021」(ロイヤルジュエリーコレクション2021)が7月3日、4日、東京プリンスホテル2階全フロアを借り切って開催された。

この消費者展は、ジュエリーの総合商社である東京貴宝(株)(本社：東京、政木喜仁社長)主催で行われたもので、今年で第39回目を数える宝飾業界でも最大のイベントと称されている。

前回のイベント同様コロナ禍の実施となり、ジュエリー業界全体から注目を集めたが、来場者の“安心、安全”に配慮した万全の会場設営で無事終了した。

特に開催初日は、まん延防止措置下の悪条件下に加え、大雨との予報だったが、昼には雨が上がり日



差しが見えるほどに回復、予想以上の来場者で賑わった。

「動員はコロナ禍の影響で大きな期待はしませんでした、取引先の小売店様や仕入れ先様

から、ほとんど商売できていなかった分、このロイヤル会で頑張りたいとの声を頂き、開催にこぎつきました」、「動員は前々回の7掛け位。しかし参加した販売店様のおかげで、高額品が良く売れ単価も上がり何とか目標に近い数字を上げることが出来ました。これで来年に繋がります」と、東京貴宝の政木喜仁社長からの力強いコメントがあった。

今回の特別展示品は、2021年日本とドイツの交流160周年を記念して「ゲルハルドシュミット カメオコレクション」。



「黄色の中のアイリス(¥46,200,000)」や「蝶々(¥28,600,000)」等の高額品はじめ、同社の主力商品であるブランド「ECREVE(エクレブ)」、日本の美の象徴である桜をダイヤモンドで咲かせた「SAKURA DIAMOND」、女優・夏樹陽子によるデザインジュエリー「LUCCIOLA(ルシオラ)」、「Asplendi(アスプレンドイ)」に加え、梶光夫や原正次、山崎裕見子、山本真理等のジュエ



リーデザイナー陣が最新コレクションを発表した。

### 迫力のある演奏で会場を盛り上げた エレクトーン奏者「826aska」

会場入り口中央に設置されたピンク色の「826aska」エレクトーン。

今年のスペシャルイベントとして登場したのが、Youtube 動画の総再生回数1億5千万回突破、チャンネル登録者60万人以上、100万回を超える動画は

30本以上の圧倒的人気を誇るエレクトーン奏者「826aska」。

近くで見ると小柄だが、スポットライトを浴びて壇上に上がり演奏が始まると、別人のような迫力で今風の音楽が流れる。会場内で自分へのご褒美としてダイヤモンドのペンダントを購入した神奈川県から訪れた55歳女性は「エレクトーンがこんなに迫力のある楽器だったとは知りませんでした。演奏者の826askaさんは初めてですが、ファンになりました。」と大感激。



東京貴宝株式会社

TEL:03-3834-6279 <http://sakura-diamond.com/>